

愛称通りを歩く⑥

美術館通り



▲東京都現代美術館

木場公園の北側に昨年オープンした東京都現代美術館にちなみ名付けられた美術館通りは、三ツ目通りから四ツ目通りまでの東西約八百メートル。扇南商店会と美術館通り石島商店会が通りに面しています。この辺りは江戸のころ十万坪とよばれた埋立地で、海辺にあった

「近くの川南小の児童が付けた愛称『串だんご街灯』が話題なんです。1日、15日はどつきり市も開いて、どこよりも安い商店街を目指しています」とは扇南商店会の植村初三会長。現代美術館では9月16日まで二つの企画展を開催中。「未来都市の

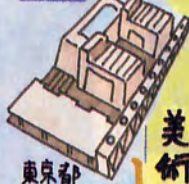
といわれるお地蔵様「延命子育地蔵尊」が、いまも商店街の一角に祀られています。毎月の5日、15日、25日はお地蔵様の縁日で夕市が立ちます。また、食料品や日用雑貨品の多い商店街は毎日、午後4〜6時は車両通行止めとなり買物客で賑わっています。

考古学」は現代だけでなく各時代からみた未来都市をコンピュータ・グラフィックを使って構成・再現。「近代都市と芸術展」は「ヨーロッパの近代都市と芸術」東京・都市と芸術」の2部構成。芸術家や建築家の作品を通してヨーロッパの近代都市の発展を振り返るもので、藤田嗣治・佐伯祐三の作品も鑑賞できます。



▲串だんご街灯が続く扇南商店会

三ツ目通り



東京都現代美術館

美術館通り



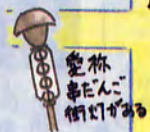
民家が並ぶ

丸横川



美術館の秋分

MAP



愛称「串だんご街灯」がある



文化・教育・学芸・交流の中心

大門通り



扇橋公園



扇橋小学校



石島商店会

毎日午後4〜6時まで、歩行者天国になるよ〜!



延命子育地蔵

交差点



扇南商店会

美術館通りは、四ツ目通りが一方通行!

四ツ目通り